

令和2年度 東京都立南多摩中等教育学校の適性検査問題の出題の基本方針等

1 出題の基本方針

- (1) 文章を深く読み、その内容を的確にとらえた上で、自己の思考や判断を加え、論理的に説明する力をみる。
- (2) 資料を活用して自らの考えを導き出し、正確に表現する力をみる。
- (3) 物事を多面的にとらえ、様々な考えを広く受け入れた上で、よりよく解決するための方法を見出す力をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ及び適性検査Ⅱを実施する。

適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
与えられた文章等を的確に分析・考察するとともに、課題に対する考えや意見を明確かつ論理的に表現する力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問で構成する。
 - ・ 文章の内容を的確に分析・考察し、課題に正対して表現する力をみる。
 - ・ 文章の内容を自己の経験や体験と関連させるとともに、自らの考えや意見を400字以上500字以内で論理的に表現する力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問9問で構成する。
 - ・ 学校行事の企画を題材とし、言葉・数・式などを用いて考えを表現する力、論理的に考察・処理する力をみる。
 - ・ 乗合バスを題材とし、複数の資料から読み取った情報を関連付け、それを活用し、考察する力をみる。
 - ・ 車の模型を題材とし、実験の方法を理解し分析する力、予想が正しいか結果をもとに説明する力、結果を整理し適切な条件を見出す力及び的確に表現する力をみる。